

# 量水器着脱装置

# CME-Z2UG-M・Z2UP-M・Z2UG CME-Z1UG・Z1UP・Z1UPG

## 施工・取扱説明書

公益社団法人日本水道協会品質認証センター認証登録品

- この度は、量水器着脱装置をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工・取扱説明書をよくお読みいただき正しく施工し、お使い下さい。
- 本製品は、量水器前後の機器をユニット化し、施工や量水器の交換作業を簡素化する器具です。量水器は含まれておりません。
- この施工・取扱説明書は大切に保管して下さい。



施工・取扱説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

### 安全上のご注意




ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工し、お使い下さい。

#### ■安全表示について

危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 <b>警告</b>	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 <b>注意</b>	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

図記号の種類と意味

 <b>してはいけないこと。(行為の禁止)</b>
 <b>注意すること。(注意の喚起)</b>
 <b>必ず行うこと。(行為の強制・指示)</b>

#### **注意**

- 器具を分解しないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- 落下等による衝撃を与えないで下さい。作動不良や漏水の原因になります。
- 火気や熱源を近づけないで下さい。部品の劣化や変形により、作動不良の原因になります。
- 保護キャップは配管直前まではずさないで下さい。異物が混入し、作動不良の原因になります。
- **配管接続の際は、無理な芯合わせをしないで下さい。損傷・破損し、漏水の恐れがあります。**
- 内部へ砂・ゴミ・ほこり等を入れないで下さい。作動不良の原因になります。
- 止水栓の開閉はゆっくりおこない、無理な力を加えないで下さい。器具が破損し、作動不良の原因になります。
- ベンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。

#### **!**

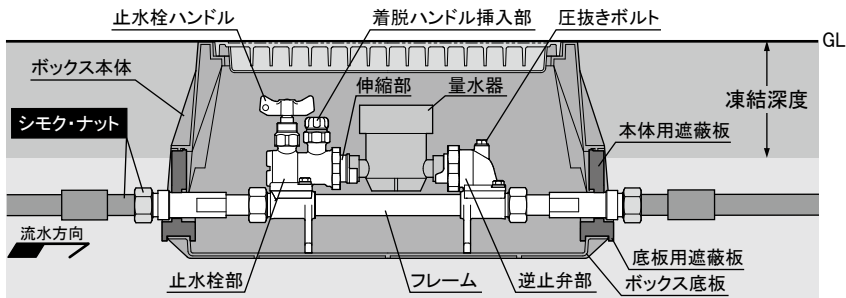
- ステンレス配管を接続する際は、絶縁処理を適切におこなって下さい。電気腐食の恐れがあります。
- 器具は水平・上向きに取り付けて下さい。水平・上向きに取り付けしないと、量水器を水平に取り付けることができません。
- 接続は、ラベルの矢印方向と配管の流水方向を合わせて下さい。方向が合っていないと、作動不良の原因になります。
- 量水器接続時にパッキングがあることを目視して確認して下さい。脱落していたり、異物が付着していたりすると損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
- 施工前、配管接続部の清掃をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- 施工後、配管内の洗浄をおこない砂・ゴミ等の異物を排出して下さい。異物によって損傷・破損し、漏水の恐れがあります。
- 仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等の恐れがあります。

# CME-Z2UG-M施工例と各部名称

## 仕様

使用流体	水道水
使用温度	35℃以下
使用圧力	1.0MPa(10.2kgf/cm <sup>2</sup> )以下
水道法性能基準適合(耐圧・浸出・逆流防止性能)	

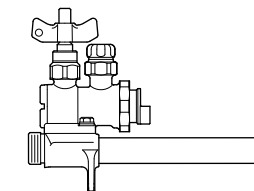
■ オプション



## 施工方法

### 1. 配管前に…

製品を水平・上向きに設置して下さい。

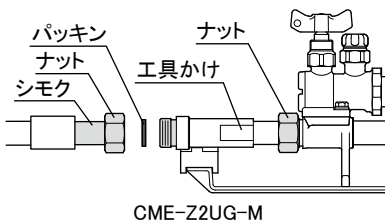


### 2. 配管との接続

① 1次側、2次側の配管種類に合わせて、シモク・ナット、継手等を配管に接続します。

② 製品の流水方向を確認して、工具かけに工具をくわえて締め付け、接続します。

※ナットが緩んでいないことを確認して下さい。



- ❗ 流水方向を確認する
- ❗ 配管接続部を清掃する
- ❌ 工具かけ以外に工具をくわえない

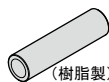
配管接続: 平行おねじ・ポリ継手(水道用ポリエチレン二層管1種二層管適応)

## 洗管方法

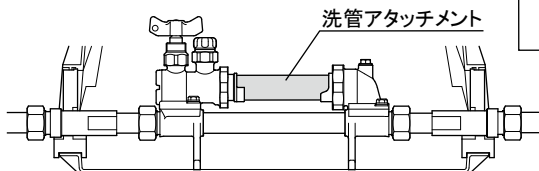
- ① 量水器の着脱方法の手順で洗管アタッチメント(別売)を取り付けます。
- ② 止水栓ハンドルを通水状態にし、水を流し、管内の洗浄をおこないます。
- ③ 量水器の着脱方法の手順で洗管アタッチメントを取り外します。

### ■オプション

量水器の代わりに取り付け、洗管することができます。

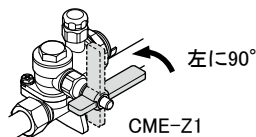
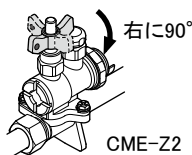


洗管アタッチメント TP-S

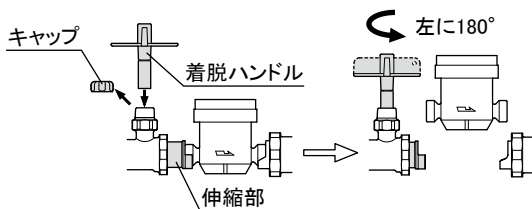


## 量水器着脱方法

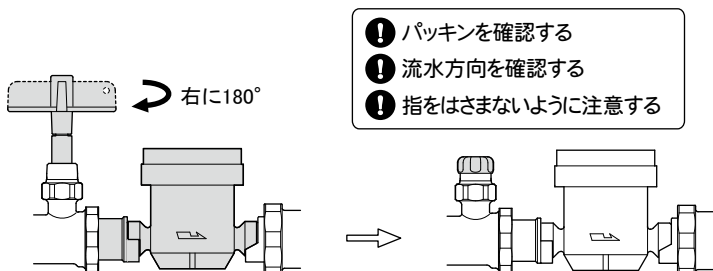
- ① 止水栓ハンドルを右に90°回転させ、止水状態にします。



- ② キャップをはずし、着脱ハンドル・止水栓ハンドルを取り付け、左に180°回転させると、伸縮部がスライドし、量水器を取り外せます。



- ③ 新しいメーターパッキンに交換し、着脱ハンドルを右に180°回転させて新しい量水器を取り付けます。着脱ハンドルをはずし、キャップを元通りに取り付けます。



- ④ 通水状態にし、量水器のパイロットを見て、漏水がないことを確認して下さい。

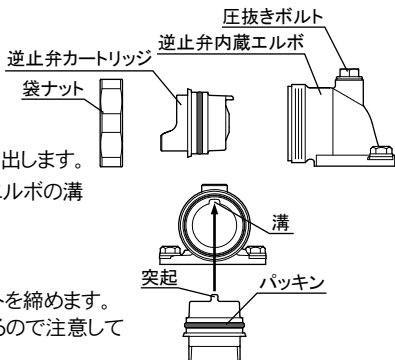
## メンテナンス方法

### 【逆止弁カートリッジのみの交換】

- ① 量水器を取り外します。
- ② 圧抜きボルトを緩め、圧を抜きます。
- ③ レンチ等の工具で袋ナットをはずします。
- ④ 逆止弁内蔵エルボから逆止弁カートリッジを引き出します。
- ⑤ 新しい逆止弁カートリッジの突起を逆止弁内蔵エルボの溝に合わせ挿入します。

⊘ パッキンに傷をつけない

- ⑥ 最後に、レンチ等の工具で袋ナット・圧抜きボルトを締めます。  
※ 圧抜きボルトは締め過ぎるとパッキンが切れるので注意して下さい。(締付トルク: 4N・m{40.8kgf・cm})



### 【止水栓内蔵エルボ・逆止弁内蔵エルボの交換】

- ① 量水器を取り外します。
- ② ボルトをはずし、エルボを取り外します。

⊘ フレームのフランジ面に傷をつけない

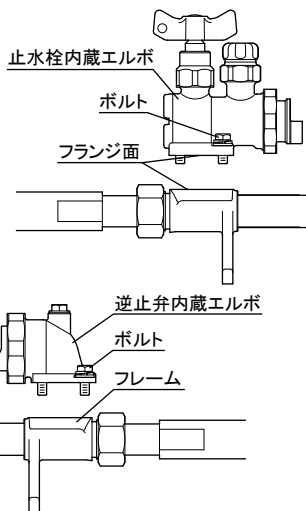
- ③ 新しいエルボを取り付けます。

❗ エルボのフランジ面の溝にパッキンがあること

- ④ ボルトを締めます。

ボルト数	13mm	2本
	20mm	3本
	25mm	4本

※ 量水器交換時に逆止弁の交換をお勧めします



## お問い合わせ先

■ お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことをご知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

# 株式会社 外村製作所

支店営業所／札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府  
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル

イーナフター



0120-107210

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00